

幕末・維新期の対外関係略年表

年	できごと
1825 (文政8)	幕府, 諸藩に対して異国船の打ち払いを命じる (2月)
1828 (文政11)	高橋景保ら, 国禁を犯してシーボルトに日本地図を贈り, シーボルトは国外永久追放となる [シーボルト事件] (10月)
1837 (天保8)	アメリカ船モリソン号, 漂流民を伴い浦賀沖に来航, 砲撃を受け退去 [モリソン号事件] (6月)
1838 (天保9)	緒方洪庵, 大坂に蘭学塾「適々斎塾 (適塾)」を開く (3月)
1839 (天保10)	幕府, 鎖国政策を批判した渡辺崋山・高野長英らを収監する [蛮社の獄] (5月)
1842 (天保13)	幕府, 異国船打払令をやめ, 薪水食料の供与を許す (7月)
1844 (天保15)	フランス船琉球に渡来し, 通商を要求 (3月) オランダ国王, 幕府へ開国を勧告する (7月)
1845 (弘化2)	イギリス船琉球に渡来し, 通商を要求 (5月) 幕府, オランダ国王の開国勧告を拒む (6月)
1853 (嘉永6)	アメリカ使節ペリー, 浦賀に来航し, 大統領の国書により開国を要求 (6月) プチャーチンの率いるロシア艦隊が長崎に来航する (7月)
1854 (嘉永7)	ペリー, 横浜に上陸し, 日米修好通商条約の締結をせまる (2月) 日米和親条約調印 (3月) 吉田松陰が下田から海外渡航を企て捕えられる (3月)
1855 (安政2)	幕府, 江戸に洋学所 (後の蕃書調所, 開成所) (1月) 長崎に海軍伝習所を設ける (7月)
1856 (安政3)	アメリカ総領事ハリス, 下田に来航する (7月)
1857 (安政4)	蕃書調所開校 (1月) 日米条約を下田で締結する (5月) ロシア使節プチャーチン, 長崎に来航する (8月) ハリス, 登城し, 将軍に大統領親書を提出する (10月)
1858 (安政5)	日米修好通商条約調印 (6月) 日蘭修好通商航海条約調印, 日露修好通商条約調印, 日英修好通商条約調印 (7月) 日仏修好通商条約調印, 安政の大獄始まる (9月)
1860 (安政7)	新見正興ら遣米使節団, 米艦ポーハタン号で品川を出航, 幕府の軍艦咸臨丸も浦賀から出航する (1月) 大老井伊直弼暗殺 [桜田門外の変] (3月)
1860 (万延元)	遣米使節団, ワシントンで大統領ジェームズ・ブキャナンに謁見 (閏3月) 日米修好通商条約批准書を交換 (4月) 日葡修好通商条約調印 (6月) プロシアとの修好通商条約調印 (12月)
1861 (文久元)	竹内保徳ら遣欧使節団, 開港延期交渉のため英艦オージン号で品川を出航する (12月)

年	できごと
1862 (文久2)	遣欧使節団, フランス皇帝ナポレオン3世に謁見し, 将軍の親書を渡す (3月) 生麦事件 (8月) 榎本武揚, 西周らの幕府オランダ留学生, 長崎よりカリップス号で出航する (9月)
1863 (文久3)	下関事件 (5月) 井上馨・伊藤博文ら長州藩士5名が英国へ密航留学する (5月) 薩英戦争 (7月) 幕府, 横浜港を閉鎖するため, 池田長発らの使節団をフランスに派遣する (12月)
1864 (元治元)	新島襄, 箱館からアメリカへ密出国する (6月) 遣仏使節団が帰国し, 交渉の失敗および海外との交流を建議したため幽閉される (7月) 英仏米蘭の四か国連合艦隊, 下関を砲撃する (8月)
1865 (元治2)	薩摩藩から町田久成, 寺島宗則, 五代友厚ら15名, イギリスに留学する (1月)
1865 (慶応元)	柴田剛中ら幕府遣仏使節団, 神奈川より渡欧する (閏5月) 幕府ロシア留学生, 市川文吉ら6名がロシアに出発する (7月)
1866 (慶応2)	ベルギーとの修好通商条約調印 (6月) イタリアとの修好通商条約調印 (7月) 幕府イギリス留学生, 中村正直ら14名が江戸を出発する (10月) デンマークと修好通商及び航海条約調印 (12月)
1867 (慶応3)	徳川昭武らの遣仏使節団, パリ万国博覧会に参加のため横浜を出航する (1月) 徳川慶喜, 政権を朝廷に返上 [大政奉還] (10月)
1868 (慶応4)	鳥羽・伏見の戦い (戊辰戦争開始) (1月)
1868 (明治元)	明治と改元 (9月) 新政府, スウェーデン=ノルウェーと修好通商航海条約調印, スペインと修好通商航海条約調印 (9月)
1869 (明治2)	北ドイツ連邦と修好通商航海条約に調印する (1月) オーストリア=ハンガリーと修好通商航海条約調印 (9月)
1871 (明治4)	廃藩置県の詔書 (7月) 日清修好条規調印 (7月) 岩倉具視ら (岩倉使節団) を米欧へ派遣する (11月)
1872 (明治5)	太陽暦採用 (12月)
1873 (明治6)	征韓論が岩倉具視らの反対によって敗れ, 西郷隆盛ら征韓派参議が辞職する (10月)
1875 (明治8)	樺太・千島交換条約調印 (5月) 江華島事件起こる (9月)
1876 (明治9)	日朝修好条規調印 (2月)
1877 (明治10)	西南戦争起こる (2月)